

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市若林体育館
2	指定管理者	公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団
3	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 令和元年度 109,658人 (前年度比 102.1%) 平成30年度 107,373人 平成29年度 106,048人</p> <p>《事業》未就学児からシニア層まで幅広い年代の方が参加できるエクササイズ系のプログラムを中心に各種教室を展開し、新規教室としてママフィットネス教室を開催。(延べ参加者:6,259人)</p>
5	収支の状況	<p>《費用》 ()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者に支払った費用 46,171千円 (46,380千円) その他市が負担した費用 781千円 (713千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用料収入 12,241千円 (12,935千円) その他収入 3千円 (3千円)
6	利用者の声	<p>《実施状況》 令和元年10月10日～30日までスポーツ施設利用者アンケートを実施した。</p>

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるよう状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしており、令和元年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。	28/28
V 施設固有の基準	協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。	2/2

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》

年間を通じて概ね良好な施設運営を行うことができました。職員による施設・設備の点検を充実し、利用者に対してもより安全・安心なスポーツ環境を提供できたと評価しております。大きな苦情・事故もなく運営できたことは、常日頃から利用者との良い関係が保たれていることの証であると確信しております。また、若林区マイタウンスポーツ協会をはじめ、地域の各種団体と連携し良い関係を保ちながら地域スポーツ拠点館の役割を担うことができました。利用者数に関しては前年比102%とすることができました。事業においては、通年コース、回数限定コース、予約なしの当日コース等様々な開催をし幼児から高齢の方々に参加いただきました。特に陸上クリニックは人気の事業となりました。今後も、たくさんの方々が安心・快適にお使いいただけるような施設運営を行ってまいります。

《施設設置者（仙台市）による評価》

総合評価

施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。
施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。
施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。
サービスの質の向上については、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。

S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課